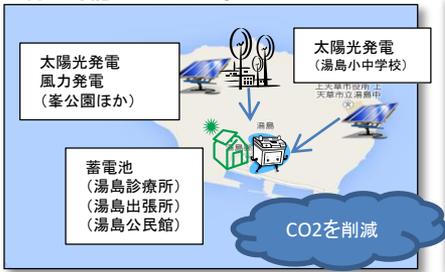


# グリーンプラン・パートナーシップ事業(2号事業) 概要説明

1. 事業概要			
実施主体	上天草市	実施場所	熊本県上天草市湯島地区
共同実施者	—	推薦者	—
2. 事業内容			
事業名称	湯島におけるエネルギー自給自足による地域振興モデル事業		
検討対象設備等	太陽光発電、風力発電、蓄電池		
26年度補助金交付希望額	6,739,000円		
事業内容	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p style="text-align: center; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">事業概要</p> <p>本事業は、上天草市に点在する離島の一つである「湯島」をモデル地区として、再生可能エネルギーの導入並びにそれらを活用したスマートコミュニティの構築を展開するとともに、それらで得られた知見を市内全域に水平展開・応用していくことで、市全体での再生可能エネルギーの導入促進を図り、ひいては、市域から排出されるCO2を削減する。</p> <p style="font-size: small;">平成24年11月 学識経験者と湯島地区代表等をメンバーとして上天草市次世代エコ生活推進検討会議設置</p> <p style="text-align: center; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">平成25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギー賦存量の調査</li> <li>・住民の意識調査</li> <li>・地域特性の把握</li> <li>・再生可能エネルギー導入目標の設定</li> <li>・目標達成に向けた基本方針の策定</li> </ul> </div> <div style="width: 30%; border: 2px solid #0056b3; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">平成26年度 (グリーンプラン・パートナーシップ事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入可能な設備規模の把握</li> <li>・設備仕様の検討</li> <li>・年間発電量及び導入効果試算</li> <li>・電力供給先施設の検討</li> <li>・事業化計画策定</li> </ul> </div> <div style="width: 30%; background-color: #fff9c4; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">平成27年度以降</p> <p style="text-align: center;">再生可能エネルギー導入イメージ</p>  <p style="text-align: center;">CO2を削減</p> </div> <div style="width: 15%; border-left: 1px solid #ccc; padding-left: 5px;"> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;">上天草市湯島</p>  </div> <div style="width: 15%; border: 1px solid #ccc; padding: 10px; background-color: #ffe0b2;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度に作成した事業化計画に基づき設備を導入</li> <li>・平成28年度までに上天草市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定</li> </ul> </div> </div>		
3. 設備導入予定等			
設備導入予定	上天草市に点在する離島の一つである「湯島」をモデル地区として、本事業の結果を基に、平成27年度以降、再生可能エネルギーの導入並びにそれらを活用したスマートコミュニティの構築を展開する。また、それらで得られた知見を市内全域に水平展開・応用する。		
副次的効果	本事業の実施に伴い、災害時の孤立対策のためのエネルギー確保見込まれ、加えて、農業へのエネルギー活用や遊休農地の活用による農業を含めた地域振興、関連産業の誘致による雇用の創出を含めた産業振興並びに交流人口の増加による観光振興が期待できる。		